

令和 2 年度津山市地域包括支援センター活動実績について

【地域支援事業】

(1) 一般介護予防事業

① 高齢者実態把握事業

把握件数 779 件

② 普及・啓発事業

・ 講座・講話

対象	回数	延人数
こけないからだ講座	124	1,398
ふれあいサロン	6	94
老人クラブ	1	45
地区民協	42	1,216
町内会・自治協議会等	15	270
その他の団体	21	476

内容（重複あり）	回数	延人数
地域包括支援センター	44	599
認知症	46	954
消費者被害	44	1,026
健康づくり・介護予防	9	191
高齢者虐待	1	14
介護保険	1	10

(2) 包括的支援事業

① 総合相談支援業務

支援を必要とする高齢者に対して、介護保険サービスにとどまらず、適切なサービス、機関または制度の利用に繋がっています。

総合相談（件数）		8,380
内 訳	来所	837
	電話	4,494
	訪問	2,722
	その他	327

② 権利擁護業務

介護保険事業者対象の高齢者虐待防止研修会を2月3日(水)に開催し、75人(会場参加31名、オンライン参加44名)が研修を受講しました。

消費者被害情報として啓発チラシを2ヵ月に1回作成し、消費者被害防止の啓発に努めました。

高齢者虐待相談対応件数 実49人（新規34人） 延べ 1,274件		
内訳 (重複有り)	身体的	519
	経済的	84
	心理的	432
	介護放棄・放任	92
成年後見制度の利用		56
日常生活自立支援事業		9
老人福祉施設等措置		30
消費者被害		8
その他		43

高齢者虐待についての事実を確認した結果、高齢者虐待とは異なる事例もありましたが、認知症等を含め何らかの個別支援が継続的に必要な場合が多く、状況に応じて対応しています。

③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員同士のネットワークづくりと地域包括支援センターとの効果的な協働体制づくりのため情報交換会を開催しました。

開催日	内 容	参加者数
9月1日	津山市の交通についてのアンケート報告 民生委員から見た地域の高齢者の生活の課題について	55人
2月10日	ひきこもりってどんな人？8050問題の基本理解	45人

④地域包括ケア会議推進事業

- ・地域包括ケア会議（全域、加茂・阿波地区、勝北地区）

地域包括ケアシステムの構築に向けたネットワークづくりとして、新たなサービス（仕組み）や課題について検討しました。

会議名	回数
津山市地域包括ケア会議	4
津山市地域包括ケア会議ケアシステム部会	5
津山市地域包括ケア会議事業評価部会	3
加茂・阿波地区包括ケア会議	0
勝北地区包括ケア会議	8

- ・小地域ケア会議

連合町内会支部単位を基本として、地域住民と専門職が地域課題について話

し合い、課題解決に向けての活動を継続実施しています。

- ・小地域ケア会議設置：32支部

圏域	支部名	開催回数	圏域	支部名	開催回数
東部	大崎支部	0	加茂 ・阿波	新加茂支部	3
	高野支部	2		西加茂支部	2
	広野支部	3		上加茂支部	9
	成名支部	1		東加茂支部	2
西部	城西支部	11		阿波支部	0
	二宮支部	0	広戸西支部	0	
	院庄支部	7	新野東支部	0	
	田邑支部	9	広戸東支部	0	
南部	鶴城支部	0	勝北	日本原支部	0
	佐良山支部	4		勝加茂西支部	0
	城南支部	3		新野中央山形 支部	0
	中央支部	0			
北部	高倉支部	12	久米	大井東支部	4
中央部	東津山支部	2		倭文東支部	3
	城東支部	12		久米支部	2
	林田支部	4		大倭支部	4
	城北支部	3			

(3) 認知症施策に関する事業

認知症フォーラム開催し、認知症ケアパスの紹介、若年性認知症家族の体験談の講話等、実施しました。また、認知症の理解者を増やすためのサポーター養成講座やキャラバンメイトのフォローアップ研修を実施しました。そして、専門職で初期集中支援チームを組み、認知症本人や家族を支援しました。

- ・認知症サポーター養成講座 26回 613人(累計11,593人)
- ・フォローアップ研修会 1回 45人
- ・初期集中支援チーム会議 12回 新規26ケース
- ・その他 9月世界アルツハイマーデーに合わせて、オレンジ色の物を身につける取り組みや、8月に映画上映会、市民ホール・各支所での展示や津山城と美作大学でのライトアップを実施。

(4) 任意事業

- ・家族介護支援事業(介護おたすけ講座)

開催日	内 容	講師	参加者数
3月3日 (勝北保険福祉センター)	感染症予防、マスク作り	津山市健康増進課保健師 ヘルスボランティア勝北 (たんぼぼの会)	14人
3月5日 (津山市総合福祉会館)	認知症予防と介護体験談	認知症の人と家族の会 (おあしすの会) 藤原和江 津山市地域包括支援センター職員	27人

(5) 在宅医療・介護連携の推進

津山市在宅医療・介護連携協議会及び事業に関する各部会に参加し、医療関係者や介護保険事業者との連携により、在宅医療・介護の一体的な提供体制等について検討しています。

(6) 生活支援サービスの体制整備

- ・生活支援コーディネーターとの連携
- ・個別の生活課題を地域課題として整理・実践していくため意見交換会を開催
- ・協議体を進めていくための情報共有、連絡会

(7) 指定介護予防支援事業（介護予防等プラン作成）

予防給付対象高齢者（要支援1・2）に対して、介護予防ケアマネジメントを実施

月（審査月）		直営			委託	プラン 合 計	
		訪問・面接 の回数	電話・その 他の回数	サービス担 当者会議の 回数	プラン 実績		
4月	3月利用月	535	700	51	580	231	811
5月	4月利用月	305	606	76	591	220	811
6月	5月利用月	362	642	84	583	211	797
7月	6月利用月	414	631	91	605	217	822
8月	7月利用月	365	589	92	609	209	818
9月	8月利用月	357	485	94	621	208	829
10月	9月利用月	415	469	91	637	207	844
11月	10月利用月	317	468	76	629	203	832
12月	11月利用月	416	562	77	636	202	838
1月	12月利用月	378	553	80	648	202	850
2月	1月利用月	374	539	86	635	190	825
3月	2月利用月	479	876	110	633	193	826
合 計		4,717	7,120	1,008	7,407	2,496	9,903

利用者が自立した日常生活を営むことができるよう、また、介護予防プランの効果を確認していくため、アセスメントシートを共有しサービス事業者等と活用しています。

- ・地域ケア個別会議

介護予防及び自立支援の観点から、各種サービス事業所が連携し効果的なサービスを提供するため、新規の訪問介護、通所介護サービス利用者等を対象に「地域ケア個別会議」での事例検討を実施…53回 247事例

- ・その他の事業

福祉用具、住宅改修支援として、理由書作成、手続きを支援…延 228件
食の自立支援として配食サービスプラン、手続きを支援……………延 11件

【介護予防支援事業の委託について】

(1) 介護予防支援事業の取り扱いについて

要支援認定者のケアプランについては、指定介護予防支援事業所である地域包括支援センターにおいて作成するか、地域包括支援センターから地域の居宅介護支援事業所へ委託し作成しています。

委託にあたっては、プラン作成を運営協議会の開催まで保留にすることができないため、事後において承認をいただいております。

令和2年度 35 事業所

(2) 委託先の追加について

前回承認をいただいた時点から追加となった委託事業所は、下記のとおりです。当該委託事業所は、居宅介護支援事業所又は介護予防支援事業所として指定されており、適切な対応が見込めることから委託を行いました。

名 称	住 所
社会福祉法人 勝明福社会 南光荘居宅介護支援事業所	岡山県勝田郡勝央町美野 1877 (事業所：同 上)
有限会社ケアファミ ケアファミ指定居宅介護支援事業所	香川県丸亀市城西町 1-4-11 第2大石ビル1階南側 (事業所：同 上)
合同会社 はるか 居宅介護支援事業所 翠	愛媛県松山市今在家2丁目 10-46-6 (事業所：同 上)

